



やまと

第76号

スポーツ推進委員だより

■目次

- 第65回大和市駅伝競走大会 (P1)
- 第21回大和市親善球技大会 (P2)
- 県スポ推大会、交友会など (P3)
- その他活動報告 (P4)

発行 大和市スポーツ推進委員連絡協議会 広報部 (大和市文化スポーツ部スポーツ課内 046-260-5762)

第65回大和市駅伝競走大会



令和5年1月8日(日)大和なでしこスタジアムを発着点として第65回大和市駅伝競走大会が開催されました。本大会は、コロナ禍の影響で実に3年ぶりの開催となりましたが、出場選手は笑顔いっぱい、仲間とのタスキをつなぎながらの力走となりました。地区対抗の部では「草柳A」、一般Aの部では「三ツ池ファミリー」、一般Bの部では「森村っ子」、中学生の部では「光丘中学校其之壱」、ちびっこの部では「大和シャインズA」が優勝を飾りました。



前回大会に引き続きゲストランナーとして、ニューイヤー駅伝常連の強豪「プレス工業株式会社陸上競技部」及び女子サッカー大和市ホームタウンチーム「大和シルフィードトップチーム」も参加して久々の大会に華を添えました。



【第65回大和市駅伝競走大会結果】



地区対抗の部「草柳A」



一般Aの部「三ツ池ファミリー」



一般Bの部「森村っ子」



中学生の部「光丘中学校其之壱」

【ちびっこの部】



←プレス工業(株)陸上競技部の選手と一緒にウォーミングアップをしてくれました。



令和4年度大和市親善球技大会

令和4年11月6日（日）大和スポーツセンターにて3年ぶりに「バウンズボール」が開催されました。大和市内10地区より選出されたチームが拍手での応援にて、静かなる激戦を繰り広げました。参加チームは『Fリーグ』（一般）10チーム、『Lリーグ』（女性のみ）6チーム、『Sリーグ』（満60歳以上）6チームと例年よりは少ないチーム数でリーグ戦を行いました。結果は以下の通りです。10年以上大会を行ってきた「バウンズボール」ですが、来年度は別の種目に変更の予定です。

	Fリーグ	Lリーグ	Sリーグ
優勝 (地区)	草柳A (草柳)	渋谷西L (渋谷西)	スポ推S (スポーツ推進委員チーム)
準優勝 (地区)	チューバ (中央林間)	えみ～ズ (柳橋)	ハイミール (深見)



Fリーグ「草柳A」



Lリーグ「渋谷西L」



Sリーグ「スポ推S」



Fリーグ
決勝
チューバ
対
草柳A



チューバ

草柳A



神奈川県スポーツ推進委員大会



南林間地区

杉原守氏

令和5年2月5日（日）相模原市 相模女子大学グリーンホールで3年ぶりに開催されました。

最初のアトラクション、琴心流大正琴では「きんしん&ダイナマイト」というアンサンブルグループが、4台の大正琴で「二人でお酒を」、「ハンガリー舞曲第五番」、「監獄ロック」など全部で6曲を演奏してくださいました。

次に、桜美林大学チアリーディング部の演技が行われ、元気でキレがあって、二段三段のリフト、その上でのバランス等が何回も入って素晴らしかったです。

その後、神奈川県スポーツ推進委員連合会、令和4年度功労者表彰があり受賞者は261名。大和市では南林間地区の杉原守氏が表彰されました。

そして、基調講演では、青山学院大学陸上競技部、長距離ブロックコーチの安藤弘敏さんが講師として来てくださり、「青学が箱根駅伝優勝でスポーツ界にもたらしたもの(原晋監督とともに見てきたもの)」という題名で、青学陸上部の原監督就任時から現在までを、スライドと裏話も入れながら講演してくださいました。

交 友 会

令和4年12月4日（日）大和なでしこスタジアムにて交友会を開催しました。交友会は日頃裏方としてスポーツ行事に携わっているスポーツ推進委員、社会体育振興委員などが1年に1度、自らが参加者としてスポーツを体験し、相互の交流を深める行事です。今年度は「モルック」をプレーしました。「モルック」はチーム対抗で数字の書かれているピンを倒し、設定された点数にどちらが早く、ぴったり合わせるかを競うスポーツですが、初めて体験した方も楽しんで参加でき、あちこちで歓声があがっていました。今後は各地区で「モルック」を市民の皆様にご紹介できたらと思います。



表 彰 者 紹 介

今年度の大和市スポーツ推進委員連絡協議会表彰（勤続6年）を深見地区の新田建一郎氏（写真左）、西鶴間地区の佐藤恒夫氏（写真右）が受賞されました。おめでとうございます！



大和市イベントキャラクター『ヤマトン』

その他活動記録 令和4年10月～令和5年3月



大和スポーツセンター感謝DAY スポーツしちゃお! 2022

令和4年10月16日(日)に『大和スポーツセンター感謝DAY スポーツしちゃお! 2022』が3年ぶりに開催されました。市民が生涯にわたってスポーツを楽しむことが出来るように施設を開放し、様々なイベントや無料体験教室が行われました。当協議会は第3体育室で「ニュースポーツ体験コーナー」を担当し「ダンボール迷路」、「カーレット」、「ラダーゲッター」、「輪投げ」、「ストラックアウト」を来場者に体験していただきました。家族連れの方も多く、一度クリアしたダンボール迷路に二度三度と挑戦するお子様がいるなど、皆さんが思い思いにスポーツを楽しんでおられました。



ねんりんピックかながわ2022大和会場でレクリエーションエリアを担当

第34回全国健康福祉祭(愛称:ねんりんピック)は、神奈川県、横浜市、川崎市、相模原市等の主催で神奈川県で初めて開催されました。大和市では、令和4年11月13日(日)に大和スポーツセンター第一体育室で太極拳交流大会が行われたことから、その円滑な運営と、あわせて様々な心のこもった「おもてなし」を企画し、全国各地から来訪される選手、監督、大会関係者の皆様に「神奈川県(大和市)に来てよかった」と思われるよう準備をしてきました。当協議会は、競技場で、レクリエーションエリアの「グラウンドゴルフ」、「パターゴルフ」、「モルック(体験用)」、「モルック(対戦用)」を担当し、来訪者に身体を動かし、楽しんでいただきました。にぎわいエリアには、モダン焼きやクレープを販売するキッチンカーがあり、喫茶みなみ風では豚汁の無料配布があるなど、コロナ禍としては久しぶりに飲食を楽しめるイベントとなりました。選手・監督等は、56チームで約400名、応援団は約1000名、大会スタッフは約300名が参加されたイベントでした。



令和4年度神奈川県スポーツ推進委員研修会

令和4年11月23日(水・祝)横須賀アリーナにて県内の各市町村より160名のスポーツ推進委員が集まり3年ぶりに研修会が行われ、大和市からも6名参加いたしました。研修は「骨ナビ体操」で、ホネナビ(骨ナビ)とは、「自分の骨と関節をメンテナンスし、骨格バランスを整え、疲れない・ケガしない・楽できるカラダの使い方が学べる」健康とパフォーマンスを最大化する究極のメソッドです。骨ナビの3大原則である①痛いことはしない、痛くない方を積極的に動かす。②骨と関節を意識して動かす。③全身の関節を動かす。を守りながら実践していきました。



スポーツ推進委員研修会

令和5年3月5日(日)大和スポーツセンター第3体育室にて、「ワンバウンドふらば〜るバレーボール」及び「ファミリータスポニー」の研修を行いました。「ファミリータスポニー」は初めて体験される方が多く、最初はボールに慣れず戸惑っていましたがだんだんラリーも続くようになりました。それぞれのルールや進行方法を学びました。



『ファミリータスポニー』



『ワンバウンドふらば〜るバレーボール』

「やまとスポーツ推進委員だより」の本号及び過去に発行した号は大和市のホームページからも見ることができます。是非アクセスしてください。⇒⇒

